

総務教育常任委員会資料

(令和7年5月21日)

〔 件 名 〕

ページ

- 令和の改新プロジェクトチームのキックオフ会議の実施状況等について
【令和の改新推進課】・・・2
- 首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の運営状況等について
【東京本部】・・・3
- 大阪・関西万博における本県の主な推進状況について
【広報課、関西本部】・・・5
- 令和6年度ふるさと納税の実績について
【税務課】・・・6

令和の改新戦略本部

令和の改新プロジェクトチームのキックオフ会議の実施状況等について

令和 7 年 5 月 21 日

令和の改新推進課

「令和の改新プロジェクトチーム」がそれぞれキックオフ会議を開催しましたので、その概要等を報告します。

1 実施状況等

(1) 若者・女性に魅力ある地域づくりプロジェクトチーム [チーム長：統轄監]

ア 日 時 令和 7 年 4 月 23 日（水）午前 11 時 30 分から午後 0 時 10 分まで

イ 場 所 県庁 特別会議室

ウ 概 要

○全庁体制で「若者・女性にも選ばれる、働きやすく暮らしやすい地域づくり」に挑むことを確認し、「自然減対策」、「社会減対策」、「男女協働による健康で幸せな地域づくり」等に係る構成部局の取組や部局間連携について意見交換を行いました。

(主な意見)

- ・県民の声を直接聞き取る「話彩(はなさい)や事業」と各部局のイベントを連携実施していきたい。
- ・県内高等教育機関や鳥取大学地域未来共創センターなどと協働しながら学生の県内定着や人材育成を検討していきたい。
- ・産業界とのつながりを強めて企業へPRし、男性育休の取得を伸ばしていく。

(2) 活力と交流でひらく元気なふるさとづくりプロジェクトチーム [チーム長：統轄監]

ア 日 時 令和 7 年 4 月 25 日（金）午後 3 時から午後 4 時まで

イ 場 所 県庁 第 4 応接室

ウ 概 要

○「未来を支える人材の育成・定着」、「にぎわいを創出する域外交流の拡大」及び「激動を乗り越える地域産業の強化」の 3 つのサブテーマを設け、構成部局が連携して対応策を検討することについて共通認識を図り、現状や今後の方向性等について意見交換を行いました。

(主な意見)

- ・企業と連携した課題解決型学習を中学校段階からの実施を進めていきたい。
- ・国際航空路線拡充によるビジネス利用促進や教育旅行への活用を更に推進していく。
- ・万博会場で食や観光などの本県の魅力を一体的に発信していく。

(3) 安心して住み続けられる生活基盤づくりプロジェクトチーム [チーム長：副知事]

ア 日 時 令和 7 年 4 月 25 日（金）午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで

イ 場 所 県庁 第 4 応接室

ウ 概 要

○「生活基盤の持続性」、「リスクへの対応力強化」、「安心・安全の確保」及び「環境・持続可能性」の 4 つのサブテーマを設け、構成部局での課題の抽出、部局連携を意識した対応策の検討、新たな事業の創出に向けた意見交換を行いました。

(主な意見)

- ・中山間地域の生活基盤の持続性確保に向けた関連分野との共創を検討していく。
- ・大規模災害時における広域連携体制の確立や段階に応じた部局間連携を進める。
- ・犯罪対策やささえあいの地域づくりに向けて関連部局連携による総合的支援を検討・実施していく。

2 今後の方向性

【随時】各プロジェクトチームにおいて、構成部局所管の会議体や関係団体等との意見交換等を通じて課題を把握し、課題解決に向けた対応の検討・着手を機動的に行う。

【秋頃】第 2 回プロジェクトチーム本部会議を開催し、各プロジェクトチームの進捗状況を共有するとともに、次年度事業の方向性等を議論する。

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の運営状況等について

令和7年5月21日
東京本部

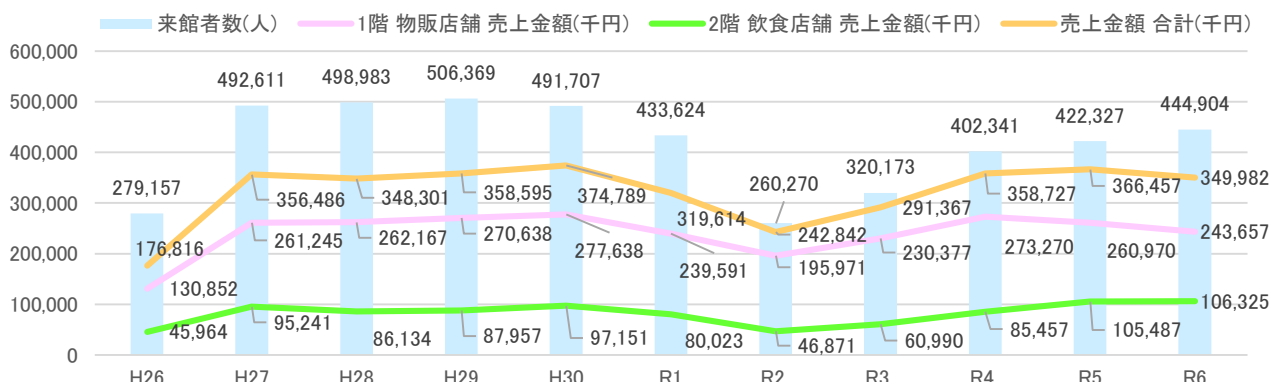
首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の令和6年度の運営状況等について報告します。

1 令和6年度の運営状況等

(1) 来館者数：444,904人（対前年度比105.3%）・売上金額：349,982千円（同95.5%）

〔概況〕令和6年4月25日にリニューアルオープンし、9月に開設10周年を迎えました。来館者数は累計450万人を達成しました。物販店舗では、開設10周年に合わせて福袋を販売したり、旬な食材の時期に合わせ試食PRを行いました。また、飲食店舗では、旬な特産品を使ったグルメフェアの開催や県立美術館開館記念コラボメニューの提供等様々なフェアを実施しました。

〔年度別来館者数・売上金額〕※開館：平成26年9月28日



(2) 催事スペース等の利用状況【鳥取県分】

〔1階プロモーションゾーン〕これまでアンテナショップで取扱いのなかった商品の試食・販売会等を、県内の小規模事業者等が実施し、「喫茶ベニ家のビーフカレー（レトルト商品）」等アンテナショップでの新たな取扱いや自社のネット販売のPRに繋げることができました。

〔2階催事スペース〕県内事業者等によるPRイベント等に加え、県人会や同窓会の総会・移住相談会・料理教室イベント等来場者を伴う利用が増加しました。（カッコ内は令和5年度実績）

区 分	利用日数	区 分	利用日数
1階プロモーションゾーン	98日（104日）	2階催事スペース	112日（102日）

(3) 情報・相談コーナー利用件数【鳥取県分】

（カッコ内は令和5年度実績）

情報コーナー			移住・しごと相談コーナー		
観光相談	その他情報収集	計	移住相談	就職相談	計
647件(622件)	58件(44件)	705件(666件)	125件(120件)	151件(99件)	276件(219件)

(4) オンライン多目的スペース利用状況【鳥取県分】

リニューアルを機に、コワーキングスペースに代わり、WEB 会議や商談に利用できるオンライン多目的スペースを設置しています。

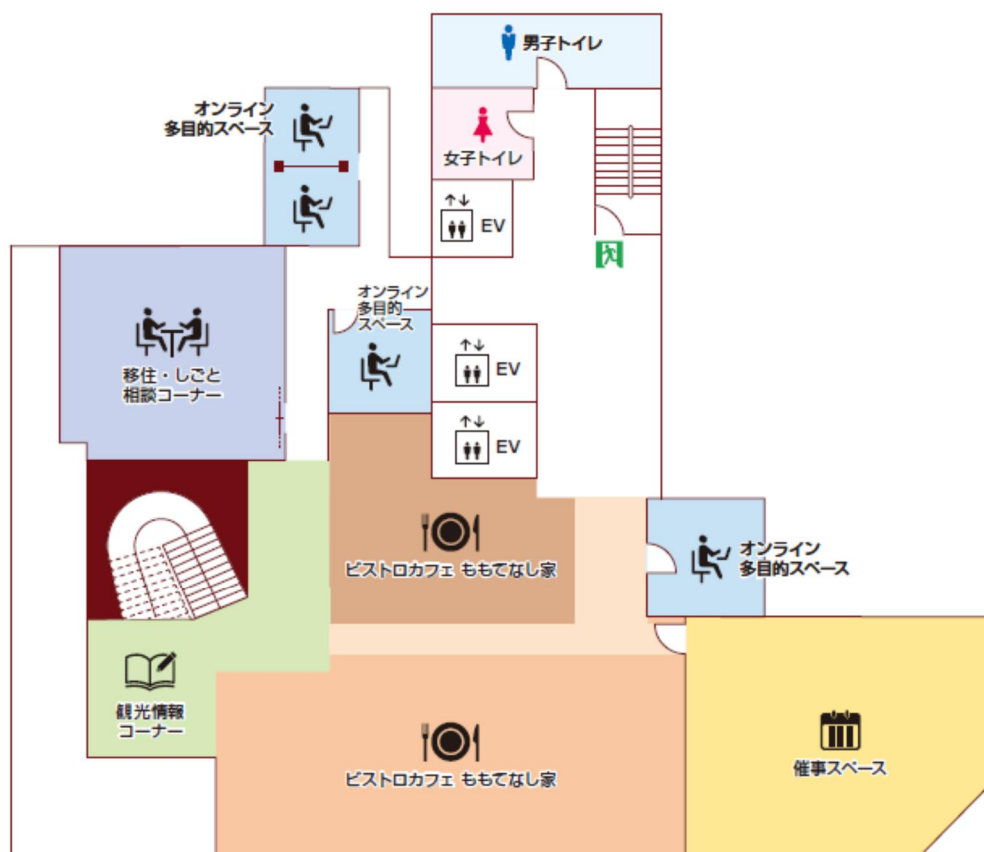
事業者・団体 (登録数:11者)	県人会等	県・市町村等	移住・しごと 個別相談	運営事業者商談会や 店長会等	計
26件	6件	85件	117件	453件	687件

2 首都圏マスコミ等への主な露出

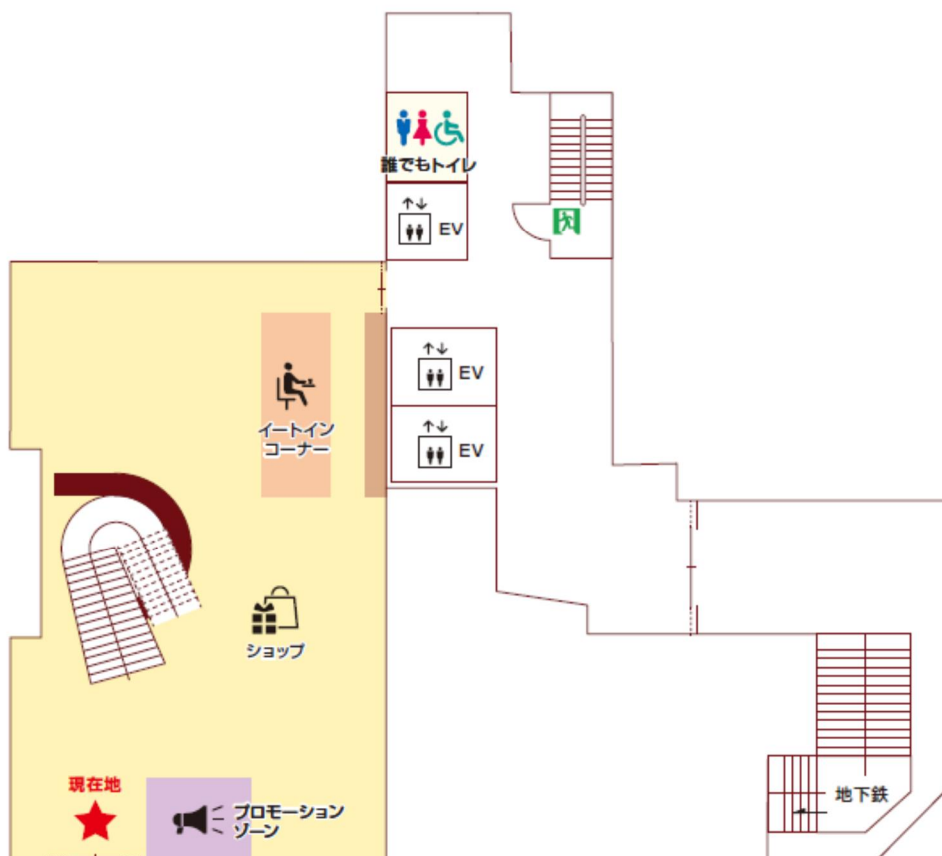
【令和6年度メディア露出：2,093件】

- ・テレビ：TBS「Nスタ」、テレビ朝日「ゲット!モニング」、フジテレビ「めざましテレビ」他 計42件
- ・新聞：日本経済新聞、日経MJ、デイリースポーツ 他 計77件
- ・雑誌：JTBパブリッシング「詳細地図で歩きたい町 東京」他 計8件
- ・ラジオ：インターネットラジオ、BSSラジオ 他 計7件
- ・WEB：ORICONニュース、毎日新聞 他 計1,959件

2F



1F



大阪・関西万博における本県の主な推進状況について

令和7年5月21日
広報課
関西本部
観光戦略課

4月13日に開幕した大阪・関西万博における本県の主な推進状況について報告します。

1. 関西パビリオン・鳥取県ゾーンの状況

鳥取県ゾーンでは、まんが王国ととりのが誇る3巨匠キャラクター立体像との写真撮影や砂を敷き詰めた鳥取無限砂丘での特産品や観光地の魅力を発見する体験型展示が好評で、子ども達の教育旅行や家族づれなど、国内外から連日2千人を超える来場をいただいています。

また、本県の認知度向上と若手県職員の情報発信能力向上のため、会場や関連イベントなどをピックアップしてSNSで発信するなど、本県の魅力をより多くの方に向けて発信・認知いただく取組も行っています。

(1) 来場者数(速報値) 91,210人(4/13～5/20)

(2) 来場者の反応

- ・鳥取砂丘の砂がさらさらで気持ちよく実際の鳥取砂丘に行ってみたくなった、鳥取がまんが王国ととりのキャラクターのふるさとであると知った、夏に計画している鳥取旅行が一層楽しみになったなどの感想を述べられるなど、本県への好意的な反応を示される方が多くおられた。
- ・プロジェクトマッピングの体験後には拍手や歓声があったり、再度並ばれて2度目の体験をされる方もおられるなど、映像プログラムの内容への満足度の高さもうかがえた。
- ・アテンダントスタッフの対応についても、お客様の視点に立った丁寧な対応も好評を得ている。

2. サンド・アライアンス締結

本県では、砂に関連するパビリオンとともに「サンド・アライアンス」を結成し、砂で繋がった友好を深めながら、大阪・関西万博を連携して盛り上げる万博外交の取組を開始しました。

大阪・関西万博で唯一のパビリオン間同盟であり、現在、本県を含めて3地域が加盟(4月23日(水)にはヨルダン館、5月7日(水)にはサウジアラビア王国館と協定を締結)しました。

今後、パビリオンや本県への訪問を促す「砂ンプラリー(SAND QUEST)」や鳥取砂丘ビジターセンターでの加盟国の紹介を7月1日(火)から開始する予定です。



【ヨルダン館との調定式】



【サウジアラビア王国館との調定式】

3. クールジャパンショーケースアニメ・マンガツーリズムフェスティバル開催

全国からアニメ・マンガゆかりの地が集結しその魅力を世界に発信する祭典「クールジャパンショーケースアニメ・マンガツーリズムフェスティバル」(主催:内閣府知的財産戦略推進事務局)に、鳥取県として出展しました。4月30日(水)のオープニングセレモニーでは、平井知事が出展者を代表してテープカットと挨拶を行いました。また、鳥取県ブースでは「まんが王国ととりの」や関西パビリオン鳥取県ゾーンを紹介するとともに、鳥取県の観光などをPRしました。

- ・会場:2025年大阪・関西万博 会場内 EXPO メッセ「WASSE」
- ・会期:4月30日(水)～5月2日(金)の3日間
- ・展示:全国26の地域や企業等が出展
- ・来場者数:15,300人(速報値)



【オープニングセレモニー】



【鳥取県ブース】

4. シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」連携協定締結

河森正治(かわもり しょうじ)氏がプロデュースするシグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」とともに、大阪・関西万博を契機として、ネイチャーポジティブ(生物多様性の回復)の実現に向けて相互協力するため、4月30日(水)に連携協定を締結しました。

7～9月(予定)に、鳥取県内で自然観察会を開催するなど、連携した取組を実施していきます。



【連携協定調印式】

<参考:今後の主なスケジュール(予定)>

- 5/29(木)～6/1(日) 魅力発信スペース PR(メディアセンター)
- 6/28(土)～30(月) 観光ブース PR(フェスティバル・ステーション)
- 6/30(月)～7/6(日) とっとり牛骨ラーメン出店(ORA 外食パビリオン)
- 7/1(火) 今日は一日鳥取県～まんが王国ととりの魅力～(EXPO ホール)
- 7/16(水)～21(月) とっとりフェス(産業、市町村、障がい者アート)(関西パビリオン・多目的エリア)
- 8/6(水) ジャマイカナショナルデー(EXPO ナショナルデーホール)
- 8/10(日)、30(土)～31(日) 観光ブース PR(フェスティバル・ステーション)
- 8/20(水)～25(月) とっとりフェス(物産、民芸、県産材等)(関西パビリオン・多目的エリア)
- 9/1(月)～7(日) 食パラダイス鳥取県 PR(ORA 外食パビリオン)
- 10/8(水)～11(土) 障がい者の文化芸術国際フェスティバル(EXPO ホール、ギャラリー WEST)

令和6年度ふるさと納税の実績について

令和7年5月21日
税 務 課

令和6年度ふるさと納税における鳥取県内の実績について報告します。

1 ふるさと納税受入れ実績

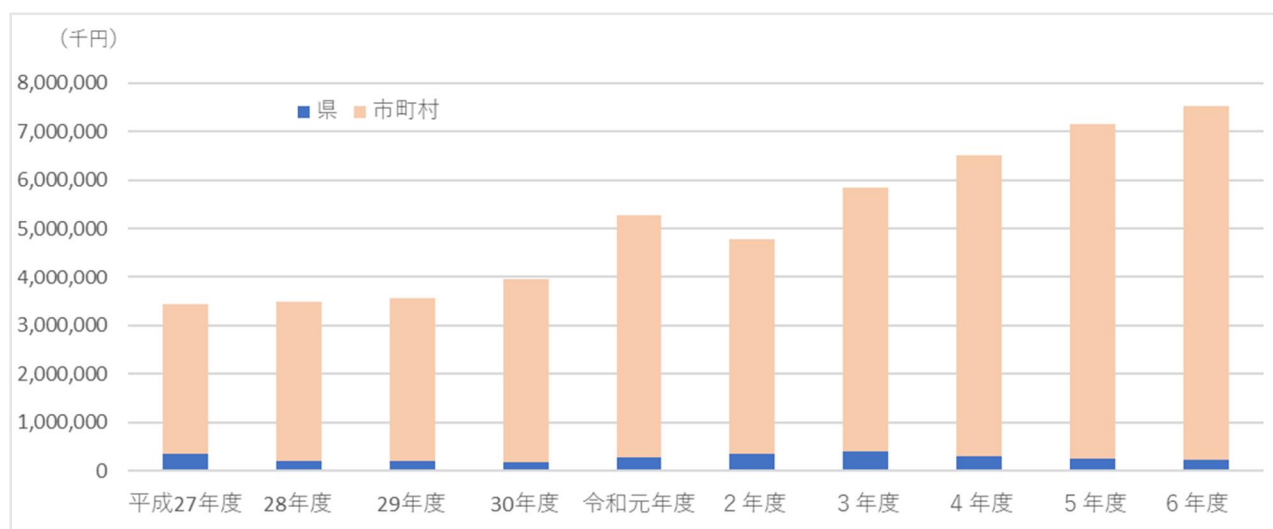
(1) 県及び市町村（速報値）

- ・令和6年度の県全体のふるさと納税受入額は7,518,475千円で過去最高となりました。（市町村分のふるさと納税受入額が過去最高）
- ・県では、県全体での寄附額の拡大のため、県内市町村と連携して情報発信に取り組んでおり、引き続き、鳥取県を応援し寄附をしてくださり、鳥取県に関心を持ってくださる方が増えるよう魅力発信に努めます。

<過去3年の寄附実績>

年度	県全体		県		市町村	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
4年度	341,832	6,503,590	12,312	310,935	329,520	6,192,655
5年度	403,063	7,160,968	11,488	266,163	391,575	6,894,805
6年度	367,881	7,518,475	9,538	238,633	358,343	7,279,842
前年度比	91.3%	105.0%	83.0%	89.7%	91.5%	105.6%

<制度改正（平成27年度）以降の推移> ※平成27年度に税軽減の上限額を2倍（住民税所得割額の1割⇒2割）に引き上げ



(2) ふるさと納税の代行受付（この寄附額は（1）に含んでいません。）

令和6年1月能登半島地震で被災した石川県及び同県志賀町、令和6年7月豪雨で被災した山形県への応援を目的としたふるさと納税による寄附を被災地に代行して受付実施しました。（代行受付による寄附金総額：3,742,500円）

- ・令和6年1月能登半島地震（受付期間：令和6年1月5日～6月30日）1,537,000円（令和6年度受付分）
（内訳）石川県 1,392千円（43件）／志賀町 145千円（4件）
- ・令和6年7月豪雨（受付期間：令和6年7月29日～10月31日）2,205,500円（158件）

2 企業版ふるさと納税受入れ実績

令和6年度は各企業から191,595千円（47件）の御寄附をいただき、過去最高となりました。

主な要因：県が行う森林保全の実現に向けた植樹の取組に対し、大口の寄附受入れがあったものです。

<寄附実績の推移>

（単位：千円、件）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
寄附金額	4,700	1,900	11,826	11,700	18,404	18,652	21,917	130,113	191,595
寄附件数	8	2	15	14	25	34	34	47	47

※R5年度寄附額には令和5年台風7号災害復興支援（90,748千円、9件）を含む。